

# 衆議院厚生労働委員会ニュース

平成 30.3.14 第 196 回国会第 2 号

3 月 14 日（水）、第 2 回の委員会が開かれました。

## 1 厚生労働関係の基本施策に関する件

- ・加藤厚生労働大臣、高木厚生労働副大臣、牧原厚生労働副大臣及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

### 高橋ひなこ君（自民）

- ・我が国の安心で豊かな生活を支える社会保障制度を持続可能なものとしていくための厚生労働大臣の決意を伺いたい。
- ・過労死はなくさなければならないが、所得を多く得るために長時間働くことを望む人もおり、働き方改革では、こうした多様なニーズに応える必要があるのではないか。
- ・高齢者や障害者の自立支援に資するシーティング（車椅子を使用者の体格等に適合させる技術）の普及促進に取り組むべきではないか。

### 伊佐進一君（公明）

- ・内閣総理大臣の指示により、今国会に提出予定の働き方改革関連法案から裁量労働制に関する規定が削除されたことに対する厚生労働大臣の所感を伺いたい。
- ・アレルギー疾患医療拠点病院の指定やアレルギー疾患医療連絡協議会の設置に向けて都道府県を支援するとともに、関連予算の充実に努めるべきではないか。
- ・障害児に対する放課後等デイサービスを行う施設と学校との連携を十分に図るべきではないか。

### 井野俊郎君（自民）

- ・一億総活躍社会の実現につながる働き方改革の課題について、厚生労働大臣の見解を伺いたい。
- ・派遣労働者の能力に応じた賃金の支給をどのように確保していくのか、厚生労働省の見解を伺いたい。
- ・時間外労働の上限規制を行うに当たって、中小企業への配慮が必要と考えるが、厚生労働省の見解を伺いたい。